



南武線ワンマンについて不満の意見が相次ぐ！

南武線のワンマン運転が始まって3か月が経過し、利用者から不満の声がホームページに相次いでいます。私たちは、南武線ワンマン運転実施前から問題点を団体交渉で指摘してきましたが、そのことが現実となっています。

ワンマン運転が開始された南武線に乗っているがラッシュ時間帯の遅延がひどい。ワンマン運転前はトラブルが少なく、あった場合でも迅速に対応ができていて電車が止まる時間も少なかったように思う。今では毎日の遅延は当たり前。ラッシュ時は時間通りに電車が運行できている試しがない。

“車掌がいなくても発生しうること、ワンマン運転が原因ではない”とJR東日本が回答しているようだが、車掌がいなくても発生しうることもかもしれないが、それに対して迅速に対応できず、**車掌がない分2倍3倍と時間がかかるならそれは車掌がないことが原因**だと思う。JR東日本は上っ面でしか物事を判断していないと思う。

ワンマン運転にしてダラダラと遅延しそれが常態化、挙句運賃をあげるなんてことはやめてほしい。**正直毎日遅延ばかりで苛々している。**

鶴見線ワンマンに対するご意見

家族等を背負って、沿線で働いていたり暮らしていたりするというのに、乗客を舐めすぎです。公共交通機関だからといって、利用客がいて初めて成り立っているということをお忘れですか？**ワンマン化して遅れ易くなっていますし、失敗だったのではないですか？**最近では、乗客の目線を忘れて何でもかんでも合理化と、**合理化に走り過ぎいるのでは？安全面でも利便性でも低下していますし、何も利用客のためになっていません。**使わなければならないから利用していますが、他の候補があったとすればとっくに乗り換えています。公共交通だからこれで済んでいます、普通の企業ならもう終わっています。合理化しか考えないようであれば、きっと気づいた時には沿線が衰退しきって会社として成り立たなくなっていることでしょうか。少しは利用客目線で、利用客のためをもって営業していただけませんか。

利用者の不満が声として現れている！

JR東日本は公共交通機関を運営する会社としての判断をしているのでしょうか？現在、様々な場面で南武線ワンマンについて問題視されています。安全問題や日々の遅延など、一度立ち止まって見直すべきではないのでしょうか？

利用者から不満の声が相次いでいる！

こんな状況でもワンマン施策を押し進めるのか！？